はくろ（白鷺）の散歩Ⅷ　～校長室の窓から～　令和８年度　No.１１

令和８年 10 月 15 日

校長　松本　靖史

【９月の長雨＋ヒグラシの鳴き声】

夏休み明け以降の平塚の天気は、８月下旬は残暑が厳しかったものの、９月は記録的な長雨・大雨となりました。

とくに９月６日（日）から７日（月）にかけては、台風 24 号の影響で秋雨前線が活発化し線状降水帯の発生や災害級の大雨が予報され、６日（日）の段階で横浜市や川崎市の小・中・高等学校が一斉休校するというニュースが流されるということもあり、対応に苦慮しました。警報の発表見込みがなかったことから、本校では対応マニュアルに基づき、生徒・保護者に対応してもらいました。

８月の下旬から９月に続く雨の関係か、今年はセミのツクツクボウシが鳴く期間が短かったように思います。また、今年は４年間で初めて総合公園からヒグラシの鳴き声を一度だけ聞きました。ヒグラシは比較的涼しく湿った森林環境を好むとのことなので、今年はここ数年の猛暑と　は傾向が少し違うのかもしれません。





10 月１日（木）は、久しぶりの良い天気

【AI を学ぶプログラム】



本校では、教員が正規の授業以外に補習や特別な講座を企画してくれることがありますが、今回はフィンランドのオウル大学の研究員による、前期生を対象とした全５回の AI を学ぶプログラムが企画・開催されました。講座は９月９日（水）、11 日（金）、15 日（火）、16 日（水）、18 日（金）の放課後に開催されましたが、20 人ほどの前期生が参加してくれました。16 日の講座の様子を教室で拝見しました。生徒たちは AI エージェントの設定に取り組んでいて、近い将来の授業を見ているように感じました。

【公開研究授業】

令和８年 10 月２日（金）の午後、本校では１年生と４年生のみを残して「『個別最適な学び』と『協働的な学び』を両立させた授業構造の研究」をテーマに公開研究授業を行いました。今回の公開研究授業には、平塚市内の小学校や中学校の先生、総合教育センターで実施しているティーチャーズカレッジの受講生など多くの方々にご参加いただきました。また、指導助言者として総合教育センターや高校教育課から各教科の指導主事にも来ていただきました。

参加者は、５校時・６校時の授業をそれぞれ見観察した後、15 時から教科ごとに分かれて研究協議を行いました。生徒の学びの様子を軸に協議が進んでいました。



教室には、参考資料も



教科ごとの研究協議の様子

【翠星祭文化部門の準備が始まる】

令和８年 10 月 17 日（土）から始まる翠星祭文化部門のための全日準備が 15 日（木）から始まりました。正門ではゲート設営の作業も始まりました。



作業中の様子



完成した正門ゲート